



常磐病院の
お役立ち医療コラム

今月のテーマは 「過活動膀胱」

院えて
くれるのは

泌尿器科医師

小内 友紀子先生
こうち ゆきこ



みなさま、こんにちは。今月から常磐病院のドクターが月替わりで主に女性を中心とした病気の説明や情報をお知らせしてまいります。トップバッターは泌尿器科医師の、私からお伝えいたします。

過活動膀胱という病気をご存知ですか？最近TVMCなどでも目にしたことがある方もおられるのではないのでしょうか。過活動膀胱というのは「尿が間に合わない（※尿意切迫感）」を主訴とした症状で、頻尿（※尿の回数が多い）、夜間頻尿（※夜何度も起きる）を伴います。昼間は8回以上、夜は2回以上の排尿が目安となります。いずれも、本人がそれほど気にしていなければ、受診する必要はないのですが、週に1回以上尿漏れがあるような場合は、日常生活に支障をきたす場合や、過活動膀胱に似た症状を起こす他の病気の可能性がありますので、泌尿器科に相談した方が良いでしょう。

過活動膀胱の治療の中心は、今までは
ベタニス、ペオーパ、ベシケア、トビエー

スなどの内服薬を単独、または組み合わせて服用するのが主流でした。最近、内服薬以外の治療が登場していますので、ご紹介します。

■ボトックス療法

麻酔をして膀胱の中に内視鏡を入れて、医療用の細い針を使って膀胱の壁にボトックスを注射。3日ほどで過活動膀胱の症状である「急に尿にいきたくなる感じ」が和ぎ、頻尿が治まります。治療の時間は10分程度です。

良い点 過活動膀胱の症状が治まるので尿回数が減ったり、内服薬を止めることができるかもしれません。日帰りの治療も可能。

悪い点 効果は4～8ヶ月と言われており、時期がきたら治療を繰り返す必要があります。治療後に膀胱炎を起こすことがあります。

どんな人におすすめ？ 過活動膀胱の内服薬を飲んでいても、週に1回以上尿漏れがおきる方。



■仙骨神経刺激療法

全身麻酔で始めにリードという細い金属を膀胱にいく神経の根元に差し込み

ます。1週間程度、試験的に神経を刺激して、効果が見込める場合は刺激装置を局所麻酔でお尻に埋め込みます。試験刺激の期間も含めて10日間程度の入院になります。

良い点 試験刺激が患者さんに合わなかった場合、リードを外して途中で退院することができます。治療を行ない、退院後は刺激の強さを調節することで、患者さんの生活に合わせることができ、過活動膀胱を元から治療することになります。

悪い点 MRI検査はこの治療後、受けることができません。またリードがずれたり、器械に感染を起こした場合、器械を一度取り外す必要があります。

どんな人におすすめ？ ある程度以上重症の過活動膀胱の方が対象。内服薬を飲んでいても頻尿、切迫性尿失禁（※強い尿意がして、尿もれがおきてしまう）の方。内服薬以外の過活動膀胱の治療を受けたい方。

今回紹介したのは比較的最近行われるようになった、過活動膀胱の治療になります。これ以外にも、生活の習慣を見直すことで尿もれが軽くなったり、過活動膀胱ではない尿もれの原因が見つかることがあります。

現在、過活動膀胱の治療を受けている方で、今の治療にちょっと満足できない、もっと自分に合った治療を相談された方はご来院ください。

医療の面から 女性をサポート

常磐病院は「婦人科」「乳腺外科」「女性泌尿器科外来」など、女性特有の疾患に対応する診療科を揃えています。また「小児科」は、「小児アレルギー外来（予約制）」を開設している他、平日18時まで診療を行うなど、仕事と育児を両立する女性に寄り添う医療を提供しています。

他の診療科の医師と密に連携を図りつつ、その人に合った医療を提供する点も常磐病院の特徴です。



女性の皆さん

このようなお悩みはありませんか？

- ☒ 月経痛、排尿痛
- ☒ 頻尿、急な尿意と失禁
- ☒ 生理不順、不正出血
- ☒ 異常な乳汁分泌
- ☒ 乳房や脇の下のにしりのようなものがある
- ☒ 健康診断で異常を指摘された

当てはまる項目がある方は
そのままにせず、お早めに
ご相談ください。



常磐病院は、皆様に安心して外来受診していただくため、徹底した「新型コロナウイルス感染症対策」をおこなっています。入館時の体温測定や手指消毒など、ご協力をお願い致します。



常磐病院

福島県いわき市常磐上通長谷町ノ台57
HP www.tokaiwa.or.jp/hospital/jyoban/

常磐病院 検索

常磐病院youtube
チャンネルはこちら



TEL 0246-81-5522(代表) 受付時間 9:00～17:00(月～土曜日)